

## 2021年 日本電子材料技術協会セミナーのご案内 「ロボティクスの最前線研究」

近年のロボティクス技術の発展は、目を見張るものがあります。これは、計算機の能力とネットワーク技術の向上により、革新的な制御技術や人工知能が広く提案、応用されてきたことばかりでなく、ロボットの構造を創り新奇なメカ機能を実現するための機能材料や電子材料が目覚ましい発展を遂げ利用されてきたことも、大きな貢献として挙げられます。

本セミナーでは、ロボット研究の分野で活躍をされている5名の講師をお招きし、電子材料、機能性材料の観点から見た研究の最前線についてご紹介を頂きます。

1) 日時: 2021年 9月 17日(金) 13:00 - 17:15

2) 場所: オンライン開催  
主催: 日本電子材料技術協会  
協賛: 日本磁気学会?

3) プログラム

13:00 - 13:10 開会のあいさつ 明渡 純 日本電子材料技術協会 会長  
(国立研究開発法人 産業技術総合研究所)

13:10 - 13:55 橋本 周司 早稲田大学 名誉教授、前・副総長  
「社会実装が本格化するロボット」

13:55 - 14:40 三枝 亮 神奈川工科大学 准教授  
「人間と共生するロボット技術～介護・医療・福祉分野の電子材料ニーズ～」

14:40 - 15:25 清水 正宏 大阪大学 准教授  
「機械刺激により自己組織化する細胞駆動型ロボット」

休憩 15:25 - 15:40

15:40 - 16:25 大谷 拓也 早稲田大学 次席研究員  
「人間を模擬するヒューマノイドロボット開発」

16:25 - 17:10 鈴木 健嗣 筑波大学 教授  
「人々の行動を理解し支援するヒューマン・ロボティクス」

17:10 - 17:15 閉会の辞 澤田 秀之 日本電子材料技術協会 理事  
(早稲田大学 理工学術院)

17:15 - 意見交換会

■本セミナーに関するご質問・お問合せ先:

日本電子材料技術協会 事務局 (相馬、木村)

E-mail: [jems@jems1962.org](mailto:jems@jems1962.org)